

第4代 よねやま親善大使

卓話にまいります！

よねやま親善大使は日本全国の地区を訪問し、スピーチと交流によって米山記念奨学事業の理解を深めるPR活動をしています。今年度は、新たに任命された第4代親善大使の3人が活動します。任期は2022年6月末までです。地区大会や米山セミナーなどの卓話に、ぜひお呼びください！

ウォーターズ・カレン・ジュリア

(1992-94 / 京都南 RC)



Australia

こんな人です



- ✓ 好奇心旺盛な明るい人柄、美しい言葉遣いも魅力！
- ✓ 日本の青少年の国際理解学習やグローバル教育に尽力

株式会社Global Waters 代表取締役社長。Burleigh Heads RC (第9640 地区) 会員。2019-21 年度第2650 地区米山学友会会長。日本の子どもたちへの国際理解教育と奉仕の心を育てる。19 年にはハーバード大学にて高校生対象のWorld Leadership コースの講師補佐を務めた。



李昱昊 (リイッコウ)

(2016-17 / 東京銀座 RC)



China

こんな人です



- ✓ とりあえず自分で試してみる、とりあえずチャレンジする派
- ✓ 法律家の視点から日中両国の文化の違いを探る

中国の弁護士と日本の行政書士の資格を持つ。現在は都内法律事務所にて国際法務に従事。日中交流団体代表として両国の若者の交流促進に尽力するなど、奉仕活動も行う。2020 年度第2750 地区米山学友会幹事、2019-20 年度東京西ローターアクトクラブ会長。



アドゥアヨム アヘゴ、アクエテビ

(2014-15 / 新発田城南 RC)



Togo

こんな人です



- ✓ 東京パラリンピックに出場するトーゴ代表選手の義肢をサポート
- ✓ 世話クラブ・カウンセラーに会うため、今も定期的に新潟へ里帰り

(株)ドリーム・ジーピー 研究員。アフリカで不足する義肢装具の開発研究に尽力。日本の中古部品を活用した義肢をアフリカに提供する活動も。現在、東京パラリンピックに出場するトーゴ初の代表選手の義肢プロジェクトをサポート中。



よねやま親善大使を呼ぶには・・・

招待したい行事・イベントが決まったら、米山奨学会事務局広報担当へご連絡ください。広報担当が親善大使の日程調整をいたします。派遣する大使が決定したあとは、直接よねやま親善大使と卓話内容などについてご相談いただけます。

連絡先

電話：03-3434-8681 (広報担当：野津)

Eメール：highlight@rotary-yoneyama.or.jp

Q. 費用は？

A. 基本的に負担はありません。よねやま親善大使の旅費・宿泊費(上限あり)などは当会が負担します。

Q. クラブの卓話に呼んでもいいの？

A. お呼びいただけますが、通常のクラブ例会の場合、親善大使がお伺いする旅費はクラブ負担となります。親善大使は東京都および大阪府在住ですので、近隣地域でスケジュールが合えば派遣が可能です。

Q. 謝礼はどうすればいい？

A. 招へい者のご判断にお任せしておりケースバイケースです。基本的にボランティアでの活動であり、過大な謝礼金は不要です。